

「NGX株を利用して生産されたキシラナーゼ」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集結果について

1. 実施期間 令和7年8月6日～令和7年9月4日
2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送
3. 提出状況 1件
4. 意見・情報及び食品安全委員会遺伝子組換え食品等専門調査会の回答

意見・情報*	食品安全委員会の回答
<p>自然の一部である人間に自然を理解することは不可能</p> <p>今の人間の認知能力で一見プラスとプラスの乗算に見えても その実マイナスとマイナスである可能性は否定できない ということです</p> <p>それを予見することは出来ません</p> <p>出来るのは体験経験を積み重ねた結果</p> <p>有害か無害か 有益か無益かは判断されるもので</p> <p>だからこそ伝統や歴史といった文化の積み重ねこそが大切で 新しい技術程慎重になるべき</p> <p>今日本政府は逆を行こうとしています</p> <p>食品安全委員会がどれだけお墨付き</p>	<p>本添加物については、「遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物に関する食品健康影響評価指針」（平成16年3月25日食品安全委員会決定）に基づき、導入遺伝子の供与体、導入される塩基配列が明らかであること等の導入遺伝子の安全性、導入遺伝子から産生されるタンパク質の毒性及びアレルギー誘発性等を確認しました。</p> <p>その結果、本添加物は従来のキシラナーゼと比較して、新たに安全性を損なうおそれのある要因は認められなかったことから、人の健康を損なうおそれはないと判断しました。</p> <p>なお、消費者の選択に関するご意見については、消費者庁へ情報提供いたします。</p>

を出そうとも
解らないと判断するより無く
安心安全が担保される者ではありません

GOサインを出すにしても
今の科学的知見上では安全と思われるが
ひょっとすると覆る可能性も否定できない

とアナウンスすべきでしょう

そして
新しい技術を使ったもの
伝統的な手法で作られたもの
は常に消費者が選択できるようにすれば良い

それも逆を行ってますね

一体誰の為の食品安全委員会なのか
疑問を持ってしまう

ということで
この結果には不服です

※頂いた意見・情報はそのまま掲載しています。